

福祉医療費請求入力システム インストールマニュアル

第 1.0 版

2019 年 1 月 15 日

山口県国民健康保険団体連合会

目次

1. はじめに	4
2. インストールの概要	5
2-1.リリースフロー	5
3. 事前準備	6
3-1.インストール資材のダウンロード	6
4. インストール手順	7
4-1.プログラムのインストール	7
5. 稼動確認	12
5-1. 初期設定	12

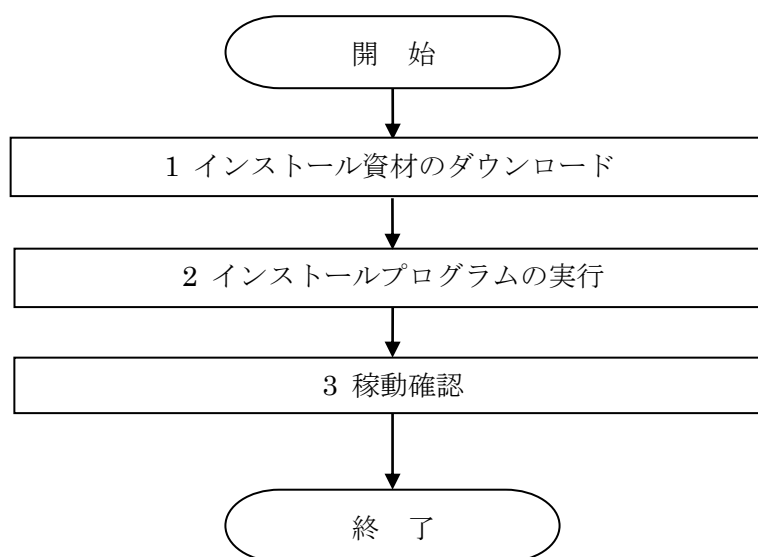
1. はじめに

本マニュアルは、福祉医療費請求入力システムを使用するにあたりインストール手順を示します。

2. インストールの概要

2-1.リリースフロー

【図 2-1 インストールの流れ】



3. 事前準備

3-1. インストール資材のダウンロード

山口県国民健康保険団体連合会のホームページより、「福祉医療費請求入力システム」のインストール資材をダウンロードします。

山口県国民健康保険連合会のホームページURL

<https://kokuhoren-yamaguchi.or.jp/>

ダウンロードする資材

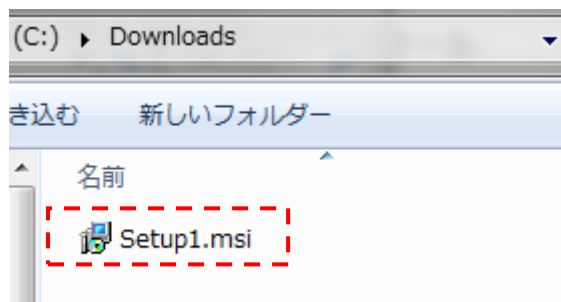
福祉医療費請求入力システム

https://kokuhoren-yamaguchi.or.jp/kokuho/medical/#entry_732

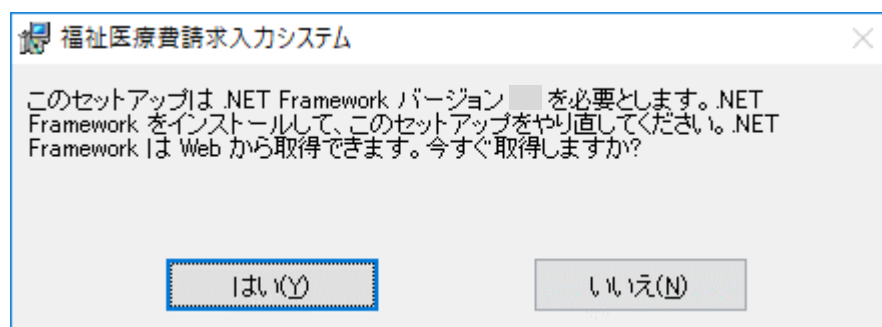
4. インストール手順

4-1.プログラムのインストール

ダウンロードしたインストール資材に格納されてある「setup1.msi」をダブルクリックします。



※「setup1.msi」を起動して、下記のダイアログが表示される場合、「.NET Framework」のインストールが必要となります。



インターネットに接続されている場合は、「はい(N)」を押下すると、Microsoft の「.NET Framework」ダウンロードページに遷移しますので、ダウンロードしてインストールしてください。

インターネットに接続されていない場合は、「いいえ(N)」を押下し、一旦インストール作業を終了します。インターネットに接続されている環境で、下記URLより「.NET Framework」をダウンロードしてインストールしてください。(※Windows 8/8.1 の場合、.Net Framework 4.5 の有効化が必要な場合があります。)

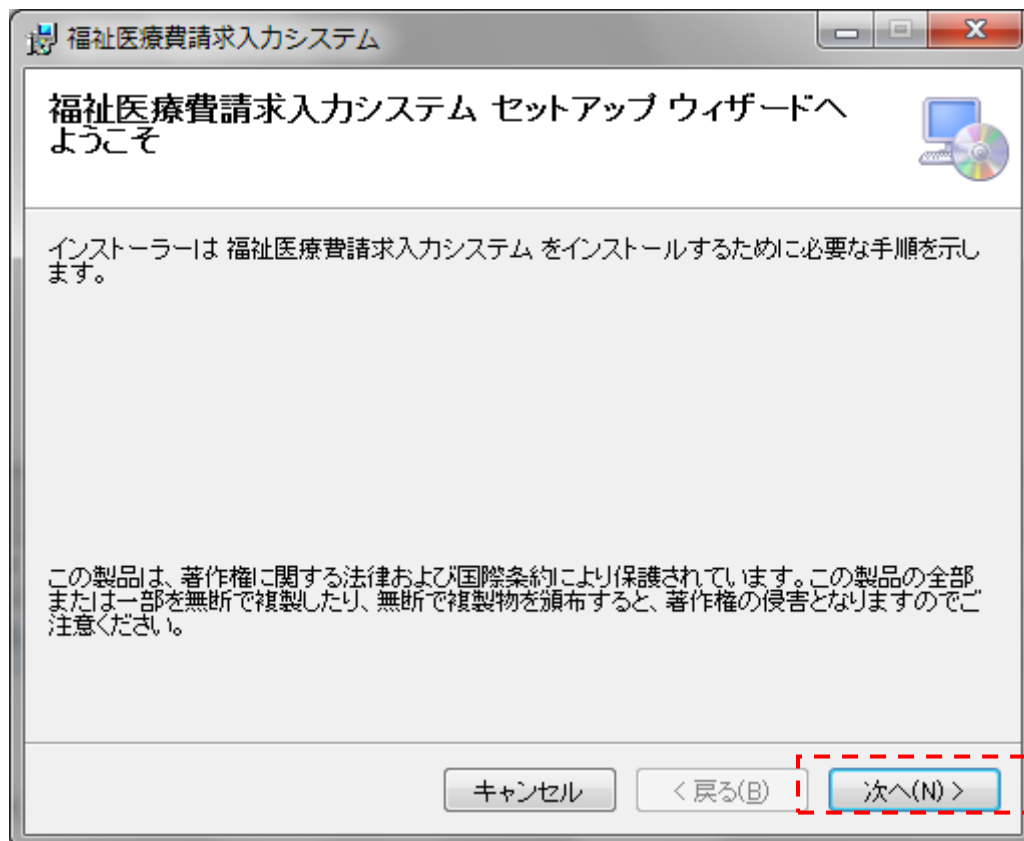
【.NET Framework4.5.2】

<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=42642>

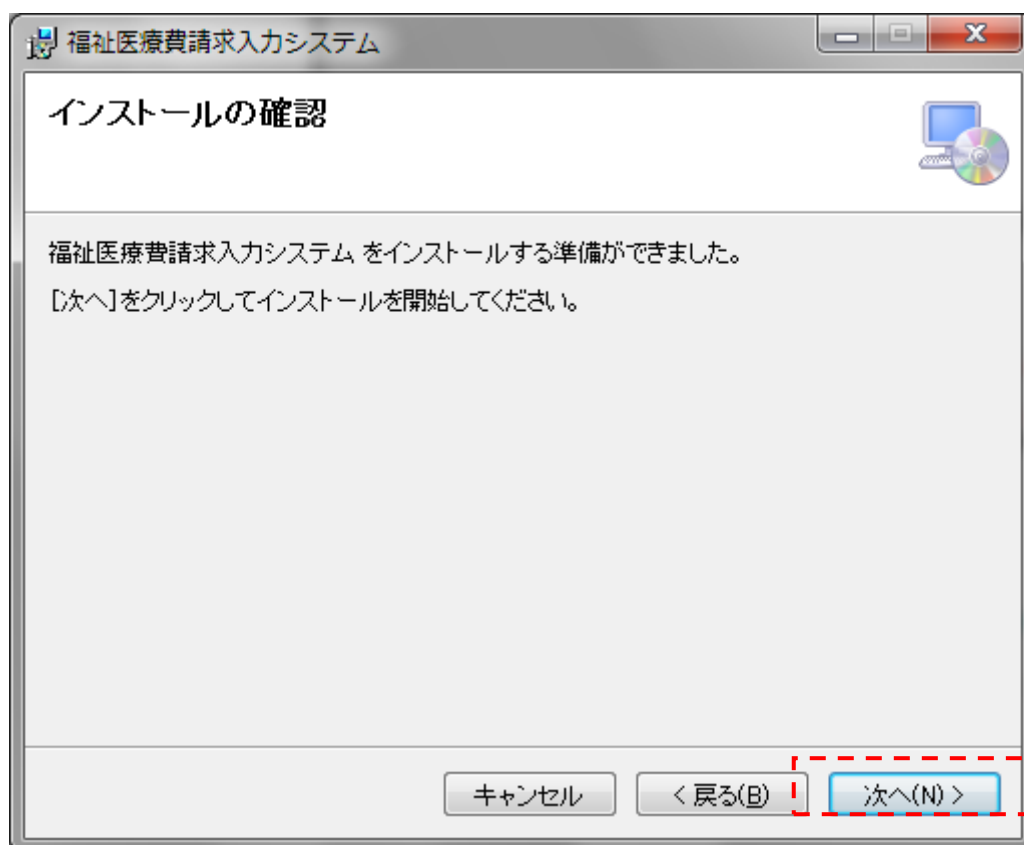
NDP452-KB2901907-x86-x64-AllOS-ENU.exe

「.NET Framework」のインストールが完了しましたら、再度「setup1.msi」を起動し、引き続き本プログラムのインストール作業を開始してください。

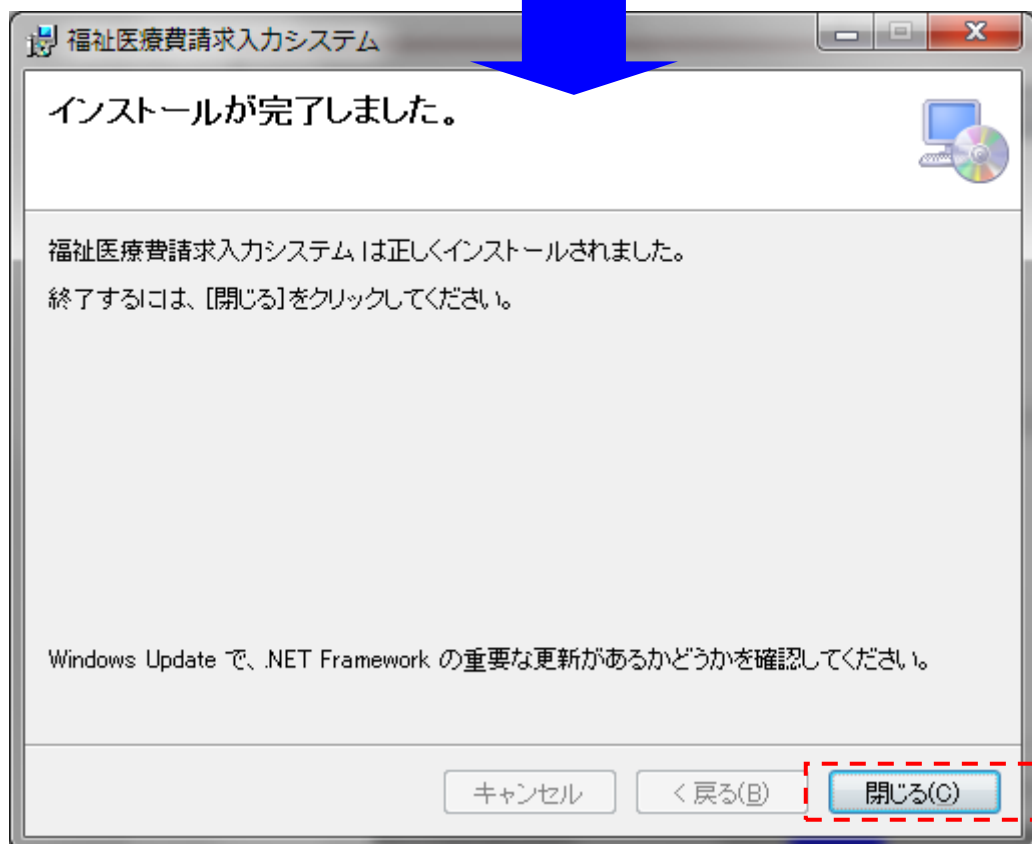
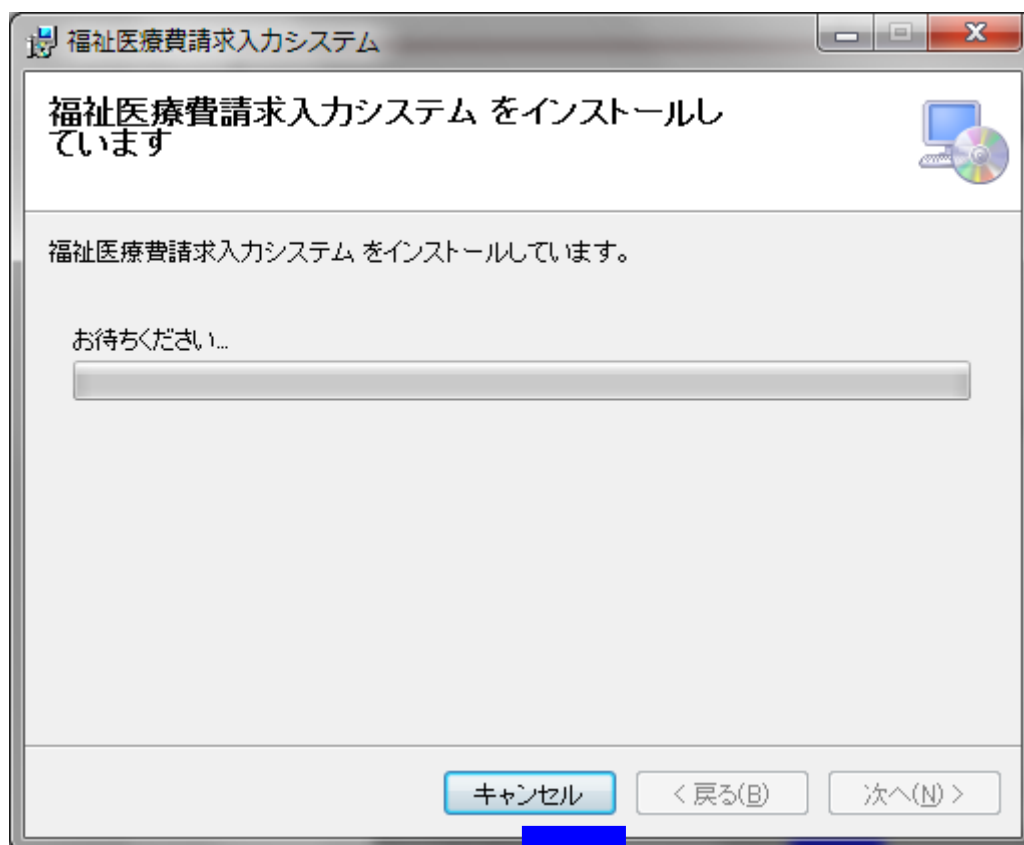
以下の手順に沿って操作していきます。



「次へ(N)」 ボタンを押下してください。



「次へ(N)」 ボタンを押下してください。



「閉じる(C)」ボタンを押下してください。

以上で、インストール手順は終了となります。

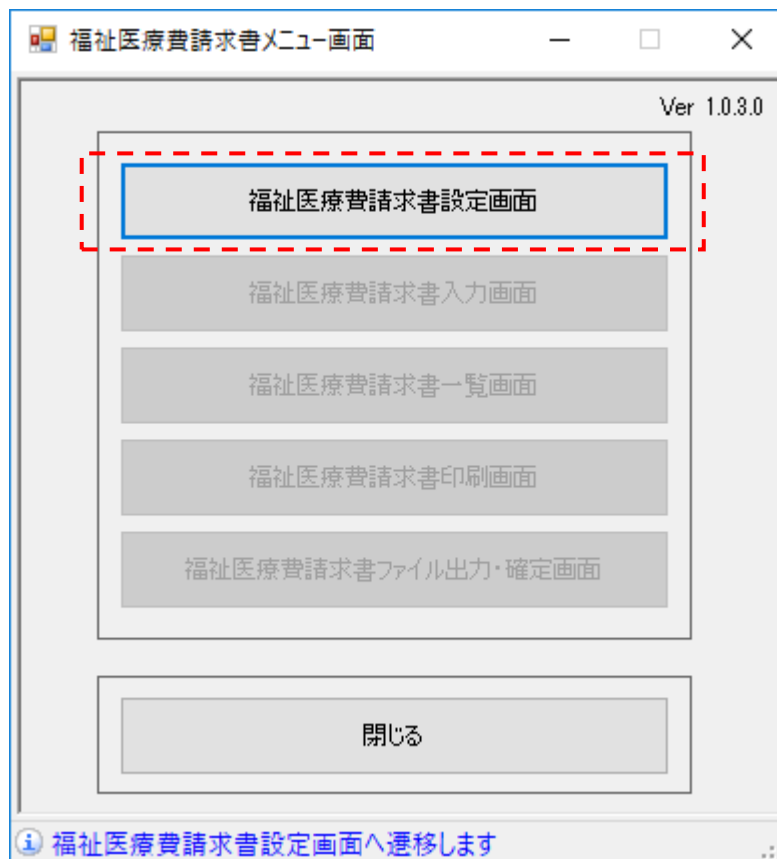
「福祉医療費請求書設定画面」より初期設定を行ってください。

5. 稼動確認

5-1. 初期設定



プログラムメニューまたは、デスクトップ上のショートカット「福祉医療費請求入力システム」をダブルクリックします。



「福祉医療費請求書設定画面」を押下します。

各項目を入力し、登録ボタンを押下します。

項目の説明

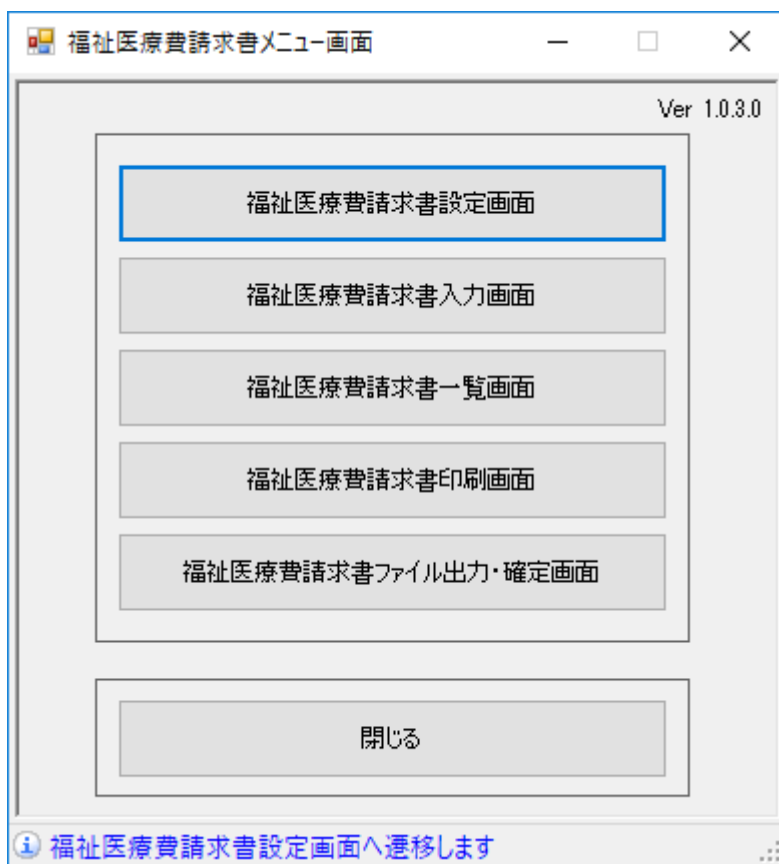
No.	項目名	説明
1	請求年月	請求年月を設定します。(GYMM形式)
2	医療機関等番号	医療機関等番号を設定します。(10桁) ※参照
3	福祉医療費請求書ファイル出力先	既定のファイル出力先パスを設定します。
4	福祉医療費請求書情報自動削除	自動削除を有効にするかを設定します。
5	福祉医療費請求書情報保存期間	自動削除が有効な場合、保存期間を設定します。 (設定範囲：1～9ヶ月) 指定しない場合は、過去の請求書情報がすべて蓄積されます。 自動削除が無効な場合、非活性となります。
6	新元号	平成の次の年号を設定します。 ※2019年4月1日より入力可能になります。

各項目の詳細については、「福祉医療費請求入力システム操作マニュアル」の「4. 福祉医療費請求書設定画面」を参照してください。

※県コード(2桁) + 点数表コード(1桁) + 医療機関コード(7桁)

(コード表は、「福祉医療費請求ファイル仕様書第1.0版」P6を参照してください。)

初期設定後、各メニューが選択可能になっていることを確認します。



以上で稼働確認は完了です。

各機能の詳細については、「福祉医療費請求入力システム操作マニュアル」を参照してください。